



平成 25 年 4 月 11 日

各位

上場会社名 株式会社 魚喜
代 表 者 代表取締役社長 有吉 喜文
(コード番号 2683)
問合せ先責任者 経理部長 堀 弘之
電話番号 0466-45-9282

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ平成 25 年 2 月期決算において、下記のとおり特別損失を計上するとともに、平成 24 年 4 月 13 日に公表した平成 25 年 2 月期の連結業績予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上とその内容

平成 25 年 2 月期第 4 四半期において、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づいて店舗に係る減損損失として 13 百万円を計上いたします。

2. 業績予想の修正

平成 25 年 2 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 24 年 3 月 1 日～平成 25 年 2 月 28 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 14,400	百万円 200	百万円 180	百万円 100	円 銭 7.83
今回修正予想 (B)	13,798	84	74	5	0.47
増減額 (B-A)	△602	△116	△106	△95	
増減率 (%)	△4.2	△58.0	△58.9	△95.0	
(ご参考) 前期実績 (平成 24 年 2 月期)	14,734	75	55	△147	△11.51

3. 修正の理由

当連結会計年度におきましては、長期化したデフレ基調、食の安心安全に対する関心の高まり、厳しい雇用環境・所得環境を背景とした低価格志向・節約志向などにより、水産小売業界はたいへん厳しい状況が続きました。その影響により、また店舗数の減少も影響し、当社グループの売上高は当初予想を下回る見通しです。

利益面につきましては、既存店の活性化を最優先課題として取り組むと同時に、新規市場獲得のための新規出店と不採算店の撤退を行い、また、仕入効率化による原価率の低減と要員見直しによる人件費削減を中心とした販売費及び一般管理費の削減を積極的に実施したことにより、4 期ぶりに当期純利益の黒字化を達成する見込みではありますが、当初予想を下回る見通しとなりましたので、上記のとおり修正いたします。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績は、様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上